

# アンカーリングの基本と揚錨・ウインドラス利用の基礎知識

第3章 I. で基本的な掛かり釣りの場合のアンカーの打ち方を解説していますが、この章でのアンカーリングは、寄港地（港）での錨泊に関して、揚錨・ウインドラス利用の基礎知識を解説いたします。

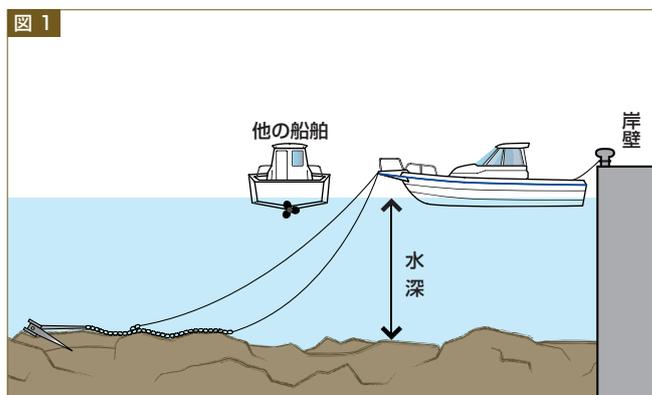
## ●港での錨泊の基礎知識（確実にアンカーを効かせ、他の船舶の航行の妨げにならないようにしなければなりません。）

●水深と底質を確認して適切なアンカーを用意する。港の底質は、泥、砂などが多いので、フルーク（海底に食い込む爪）の面積が大きいタイプ（ダンフォース型アンカー）が最適です。

●アンカーの重量は、把駐力（錨が海底をかくフルークの力）をだすために必要な要素ですが、錨泊の場合には重さで効かすことよりも確実に海底と平行に寝かせて引っ張ることで、フルークを食い込ませることが大切です。

●ロープの太さ（強度）は船体重量（排水量）以上の太さが必要であり、水に沈むタイプのロープを使用することが重要です。

●伸ばすロープの長さは水深の4~5倍程度にするのが安全ですが港内では長く伸ばしたアンカーロープは、他の船舶の航行の妨げになります。したがってフルークを食い込ませることを重要視してチェーンの長さを、通常（3m前後が把駐力を上げる長さ）の2~3倍にすればロープの長さは短くてすみます。またチェーンを長くすると、波やうねりなどで船が大きく上下してもチェーンがスプリングの役目してくれるのでアンカーは起きにくくなり、とても有効なことです。



φ8mmの鉄亜アンカーチェーンでは、1mで重量は約1.0kgあります。チェーンを長くしていくということは、重量がどんどん増えていくことですが、アンカー自体を重くしていくよりもはるかに効果的です。（例えば10kgのアンカーにチェーン3mで使用するのならば、7kgのアンカーでチェーン5mを使用するほうが効果的です。）

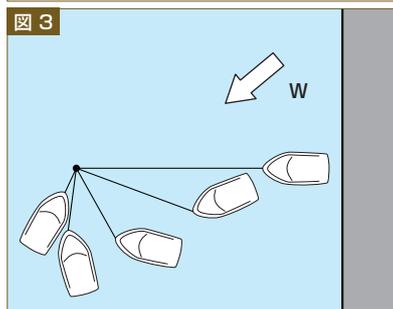
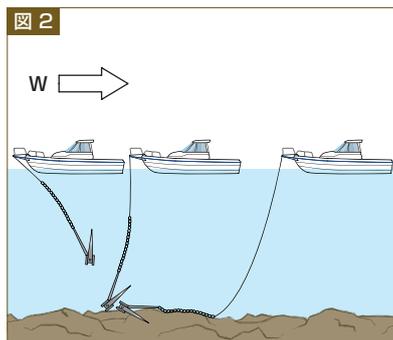
## ●揚錨・ウインドラス利用の基礎知識

揚錨、揚錨はアンカー作業員（アンカーマン）と操船者（ドライバー）との共同作業であり、トラブルを起こすと大変危険であるため、両者がよく理解して慎重に作業する必要があります。お互いのコンビネーションが最も重要な作業です。

●エンジンを始動させて出港準備をし係船索をはずす前に出入港してくる船舶の有無、風向、風速などを注意深く確認して離岸します。

●ドライバーは他船に注意しアンカーの真上に船首が位置するようにアンカーマンがロープを手繰る様子を見ながら船をコントロールします。ここで両者の間に大きな考え方の差が生じることが多いので、基本的な考え方を表にまとめてみました。

条件 1（風が弱い場合）	条件 2（風が強い場合）
アンカーマンが主になり、ドライバーが補助	ドライバーが主になり、アンカーマンが追従します
アンカーマンがアンカーの真上までロープを手繰りやすいようにドライバーは微速前進にして補助します。  （その時、ドライバーは船が進みすぎてロープが船の下を越えないように注意して操船することが重要です。（図2））	アンカーの位置に対して追風の場合、ドライバーは時々後進しながら少しずつ船の向きを変えて、船首が風上に向くように操船します。その間アンカーマンはロープのたるみを取りながら、途中で揚錨しないように気をつけます。次にドライバーは船を前進させてアンカーの真上近くまで持っていきアンカーマンに揚錨の指示をします。（図3）向い風の場合でもドライバーが前進するたびにアンカーマンはロープのたるみを取り、アンカーの真上で揚錨します。
揚錨したらアンカーマンは、ドライバーに揚錨の合図をするとともに素早く揚錨します。	揚錨したら海底からすばやくアンカーを揚げるのが重要です。もたもたしていると船は風下に流され、ロープやアンカーが海中に入っているため、プロペラを回転させることができない状態まで追い込まれてしまいます。
<b>Check Point</b>	アンカーの位置確認は重要です。揚錨する前、揚錨して揚錨している最中、両者が声をかけ合い確認し合う必要があります。



## ○アンカーウインドラスの使用方法

アンカーマンとドライバーのコンビネーションが合っていれば、揚錨するまでウインドラスは必要ないはずですが、さらにアンカーが小さく水深も浅ければ揚錨するにも必要としません。基本的にウインドラスは、揚錨したアンカーを海底から引き揚げるときに使用するもので、アンカーやチェーンが重く水深が深いときに大変便利なものです。

また、アンカーの真上近くの位置で揚錨がなかなかできないとき、ウインドラスで少しずつたるみを取るためにロープをつめながら安全にアンカーの真上でロープの長さが最短距離になるまで、ジリジリとつめていく使い方をしますが、なかなか抜けられないアンカーをウインドラスで揚げることは不可能です。ある程度ロープをつめ終わったら、クリアして船の浮力やエンジンを利用して揚錨して下さい。揚錨したら揚錨にウインドラスを使用します。

※ウインドラスの巻き上げ能力は数百kgですが、船の浮力は小さな船で数トンあります。